

法学部A方式Ⅰ日程・文学部A方式Ⅱ日程・経営学部A方式Ⅱ日程

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2～27	日 本 史	28～43
世 界 史	44～62	地 理	64～76
数 学	78～83		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

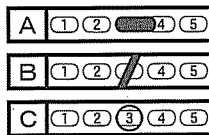
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(地 理)

〔I〕 地形と土地利用，災害に関するつぎの文章を読み，以下の問いに答えよ。解答は解答欄に記せ。

河川は，上流での侵食により生じた土砂を下流へ運搬し堆積させる。こうした河川の作用によってでき，主に完新世(約1万年前から現在)の堆積物からなる平野が である。

は，一般に，上流から下流に向かって，扇状地， ，三角州(デルタ)の順に配列する。河道の近くでは，洪水時にあふれ出た土砂が堆積することによって， とよばれる微高地が形成され，その背後には泥質で水はけの悪い が分布する。

古くから日本の農村などでは， 上などの微高地に集落が立地し，周囲の は水田として利用されることが多かった。しかし，都市化が進むにつれて などにも住宅がみられるようになり，地形と土地利用との関係は不明瞭になっている。

は，河川の氾濫の繰り返しによって形成された地形であるため，もともと水害のリスクが高い。三角州(デルタ)では，熱帯低気圧などの襲来による の被害が発生することがある。 は，低気圧の接近によって，気圧の低下で海水が吸い上げられたり，強風で海水が沖から海岸に吹き寄せられたりして海面が上昇する現象である。また， は地盤が軟弱なため，地震動(地震のゆれ)が増幅される。特に，水分の多い砂質堆積物からなるところでは，地震動によって地盤が液体のように流動する現象である が発生しやすい。

の周縁部には，更新世(約260万年前から1万年前)に形成された扇状地や三角州(デルタ)，浅海底などが隆起してできた が分布することがある。 は周囲よりも標高が高く，比較的地盤が安定しているため，2011年の東日本大震災以降，低地にあった住宅を に移転する動きもみられている。

問1 文中の空欄 ～ にあてはまる最も適切な語句を答えよ。

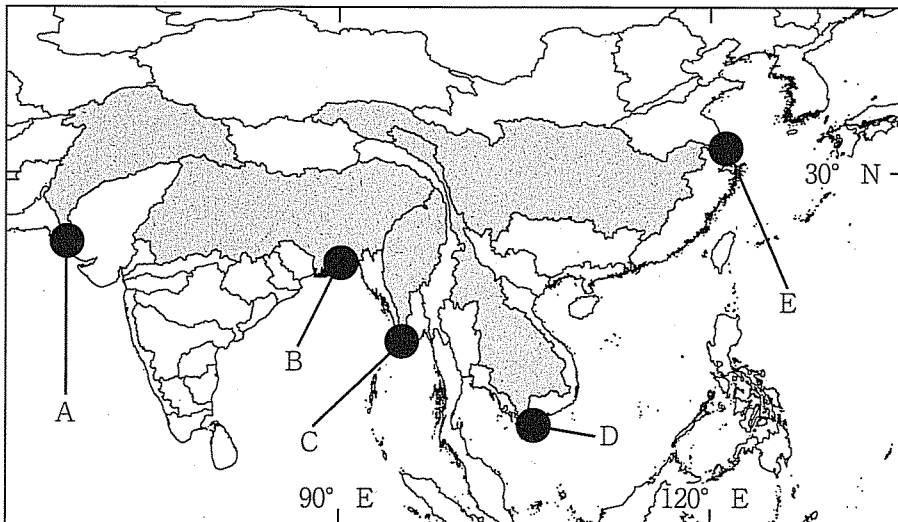
問2 下線部(1)について、つぎの①～⑥のうち、扇状地に関する記述として最も適切なものを二つ選び、番号で答えよ。

- ① 扇状地では、常に流水がみられない水無川が形成されやすい。
- ② 山地を流れていた河川は、平地に出ると流れが遅くなるため、扇状地の堆積物は主に粘土で構成される。
- ③ 扇頂では、水が得やすいものの土地が狭いため、集落が立地しない。
- ④ 扇央は、水はけがよく、桑畑としても利用されてきた。
- ⑤ 扇端では、地表面に水が出てくる伏流が生じる。
- ⑥ 用水路の整備や土地改良により、水田が造成された扇状地もある。

地理

問3 下線部(2)について、以下の図は、アジアの大河川の流域を示したものである。河川の河口部には大規模な三角州(デルタ)が形成されており、A～Eはその代表例である。これらA～Eの三角州(デルタ)の名称として最も適切なものを、つぎの①～⑧からそれぞれ一つ選び、番号で答えよ。なお、着色部分はA～Eに流入する河川の流域を表している。

- | | |
|-----------|--------------|
| ① インダスデルタ | ② エーヤワディーデルタ |
| ③ ガンジスデルタ | ④ 紅河デルタ |
| ⑤ 黄河デルタ | ⑥ チャオプラヤデルタ |
| ⑦ 長江デルタ | ⑧ メコンデルタ |



資料：堀 和明・斎藤文紀(2003), FAO GeoNetwork より作成

問4 下線部(3)について、多くの地方自治体では、水害などの自然災害による被害を最小限に抑えることを目的に、被害の範囲や避難経路などを示した地図を作成している。この地図の名称をカタカナ7文字で答えよ。

問5 下線部(4)について、発達して一定以上の風速に達した熱帯低気圧は、地域によって異なる名称でよばれる。インド洋や南太平洋で発生する熱帯低気圧の名称を答えよ。

問6 下線部(5)について、この災害は2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震によって引き起こされた。この地震は、ある2つのプレートの境界付近を震源域とする。つぎの①～⑥のうち、2つのプレートの組み合わせとして最も適切なものを一つ選び、番号で答えよ。

- ① 北アメリカプレート — 太平洋プレート
- ② 北アメリカプレート — フィリピン海プレート
- ③ 北アメリカプレート — ユーラシアプレート
- ④ 太平洋プレート — フィリピン海プレート
- ⑤ 太平洋プレート — ユーラシアプレート
- ⑥ フィリピン海プレート — ユーラシアプレート

地理

〔Ⅱ〕 環境問題に関する以下の問いに答えよ。解答はすべて解答欄に記せ。

問1 日本の四大公害に関する次の説明文①～④を読み、正しいものを一つ選べ。

- ① 富山県の神岡鉱山からカドミウムが流出し、下流部でイタイイタイ病を発生させた。
- ② 新潟県の信濃川沿いの工場から水銀が流出し、新潟水俣病を発生させた。
- ③ 熊本県水俣の工場から水銀が流出し、諫早湾を汚染し、水俣病を発生させた。
- ④ 三重県四日市のコンビナートの工場群から大気汚染物質が排出され、ぜん息患者を発生させた。

問2 日本の環境問題に関する次の説明文①～⑥を読み、間違っているものを二つ選べ。

- ① 日本の国立公園は優れた風景地を保護し利用促進を図る目的で設定された自然公園の一つで、1934年、瀬戸内海国立公園、雲仙国立公園、霧島国立公園が最初に指定された。
- ② 環境問題の深刻化に伴う対策として、1993年に環境基本法が制定された。
- ③ 高度成長期、杉並区の清掃工場計画の遅延に対して、最終処分場を有する江東区が反発する事態が発生し、当時の都知事が「ゴミ戦争」を宣言した。
- ④ 環境破壊をくいとめるために地域を買いとって保全するナショナルトラスト運動の事例として、日本では和歌山県天神崎がある。
- ⑤ 1990年代に入ると、利根川河口堰計画をめぐる、全国的に反対運動が発生するだけでなく、全国のダム・河口堰計画の反対運動に影響を与えた。
- ⑥ 2018年現在、日本には、屋久島、知床、白神山地、富士山、小笠原諸島の5つの世界自然遺産がある。

問3 世界の環境問題に関する次の説明文①～⑥を読み、正しいものを二つ選べ。

- ① 南極上空でのオゾン濃度減少によるオゾンホールの発見以来、1985年のウィーン条約をはじめ、各種対策がとられ、近年、オゾンホールの縮小が確認されている。
- ② 地球上において森林の減少が止まらない。しかし、南アメリカやアフリカでは植林により、徐々に森林面積が回復している。
- ③ 世界の森林は先進国における用材としての利用、発展途上国における薪炭材としての利用を中心に伐採されてきた。現在に至るまで用材利用が上回っている。
- ④ 乾燥地域では気候変動に加え、開発圧力、人口圧力により、砂漠化が生じており、特にサヘル地域で問題が深刻である。
- ⑤ 中国では長江の流れを止めて水資源を確保する三峡ダム完成に続き、黄河の水を北京や天津に送る南水北調事業が進められ、一部完成したが、こうした巨大水資源開発事業に対して環境破壊を心配する声が上がっている。
- ⑥ 1989年、ドイツのバーゼルにおいて、「有害廃棄物の国境を越える移動及びその処分の規制に関するバーゼル条約」が作成され、日本は1993年に加盟した。

問4 次の表1は環境問題に関して最も早い時期に世界レベルで開催された会議についてまとめたものである。Aには会議名、Bには開催地(都市名)が入る。それぞれ適切なものを答えよ。

表1 国際的な環境会議

年次	1972年
会議名	A
開催地(都市名)	B
採択条約等	人間環境宣言および行動計画 かけがえのない地球

地理

問5 次の表2は国・地域別の二酸化炭素排出量の推移を見たものである。表2内のE・F・Gはアメリカ合衆国, EU(28か国), 中国のいずれかである。E・F・Gそれぞれに当てはまる国名・地域を答えよ。さらにそのように考えた理由を説明せよ。解答欄の枠内であれば, 字数は問わない。

表2 国・地域別二酸化炭素排出量の推移

国名	総排出量		世界に占める割合		1人当たり排出量	
	1990年	2014年	1990年	2014年	1990年	2014年
	100万 t-CO ₂	100万 t-CO ₂	%	%	t-CO ₂	t-CO ₂
E	2,109	9,135	10.3	28.2	1.85	6.66
F	4,802	5,176	23.4	16.0	19.20	16.22
G	4,024	3,160	19.6	9.8	8.42	6.22
インド	530	2,020	2.6	6.2	0.61	1.56
ロシア	2,163	1,468	10.6	4.5	14.59	10.20
日本	1,041	1,189	5.1	3.7	8.42	9.35
世界計	20,503	32,381	100.0	100.0	3.88	4.47

資料：『世界国勢図会 2017/18』より作成

問6 京都議定書に関する次の説明文①～④を読み, 正しいものを一つ選べ。

- ① アメリカ合衆国は, いったんは批准したものの, のちに脱退した。
- ② 日本は最終的に目標に達することができなかった。
- ③ 中国などの発展途上国には削減義務がなかった。
- ④ EUと日本とアメリカ合衆国等の先進諸国の達成目標は一律5.2%に設定された。

問7 次の表3は、ヨーロッパ主要国(イギリス、イタリア、ドイツ、フランス)、アメリカ合衆国、日本の新エネルギー発電量(2014年)を示したものである。H、I、Jはイタリア、ドイツ、フランスのいずれかである。H、I、Jに当てはまる国名の組み合わせを以下の選択肢①～⑥の中から一つ選べ。さらにそのように考えた理由を説明せよ。解答欄の枠内であれば、字数は問わない。

表3 ヨーロッパ主要国、アメリカ合衆国、日本の新エネルギー発電量(2014年)

国名	新エネルギーの発電量	国の発電量に占める割合	風力	地熱	太陽光	潮力
	億 kWh	%	億 kWh	億 kWh	億 kWh	億 kWh
アメリカ合衆国	2,272	5.2	1,839	187	246	0
H	935	14.9	574	1	361	0
I	434	15.5	152	59	223	0
イギリス	361	10.6	320	0	41	0.02
日本	321	3.1	50	26	245	0
J	236	4.2	172	0	59	4.8
世界計	9,687	4.1	7,071	766	1,841	9.9

資料：『2018データブック オブ・ザ・ワールド』より作成

国名の組み合わせ

	H	I	J
①	イタリア	ドイツ	フランス
②	イタリア	フランス	ドイツ
③	ドイツ	イタリア	フランス
④	ドイツ	フランス	イタリア
⑤	フランス	イタリア	ドイツ
⑥	フランス	ドイツ	イタリア

地理

〔Ⅲ〕 西アジア・北アフリカ地域に関する下記の問いに答えよ。ただし、解答は解答用紙の該当箇所に、各問いの指示にしたがって記せ。

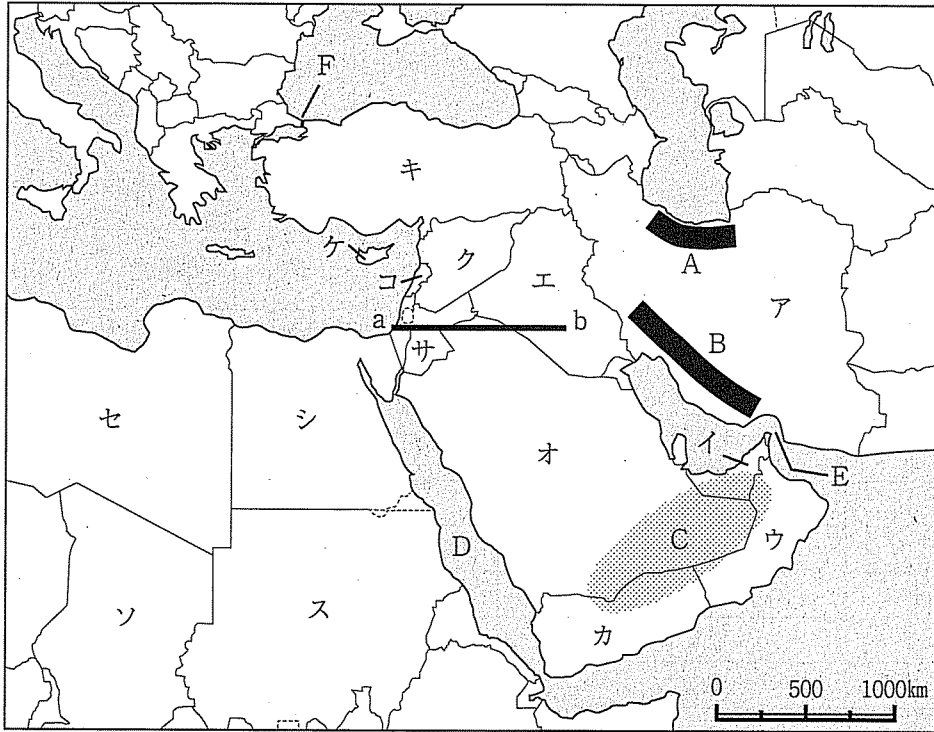


図1 西アジア・北アフリカ地域

問1 図1中にあるA～Fの地形の名称を答えよ。

問2 つぎの図2は、図1中にある直線a-bに沿う地形断面を表している。図2中のGに相当する場所の湖の名称を答えよ。また、その湖の西側やヨルダンの西側には 暫定自治の領域が設けられている。 に入る名称(地方名・民族名)を答えよ。

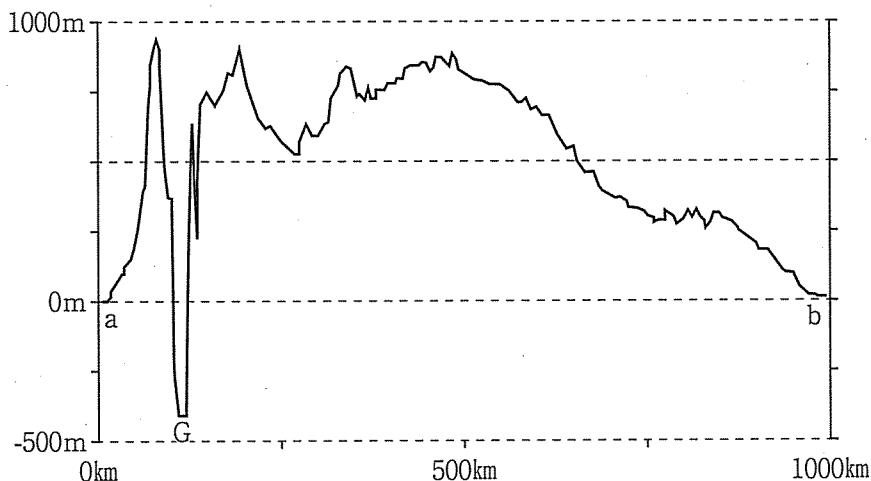


図2 地点a-b間の地形断面

資料：地理院地図より作成

- 問3 以下の文章①・②は図1中の国について記している。①・②に該当する国の位置を図1中のア～ソからそれぞれ選ぶとともに、それらの国名を答えよ。
- ① 1960年に独立したが、トルコ系住民とギリシア系住民との対立が激しく、その対立は現在でも続いている。主要産業は観光業であり、国際的な運輸業や金融業も盛んである。
 - ② 7つの君主国からなる連邦国家であり、石油の生産と輸出に依存してきたが、近年、工業化やリゾート・観光開発など産業の多角化により脱石油依存に尽力している。

地理

問4 つぎの表1はそれぞれイスラエル、エジプト、カタール、サウジアラビアの主要輸出品目とその金額を示している。I～Lに該当する国名を答えよ。

表1 各国の主要輸出品目・金額(2015年)

I		J		K		L	
輸出(百万ドル)		輸出(百万ドル)		輸出(百万ドル)		輸出(百万ドル)	
原油	129,746	液化天然ガス	50,523	ダイヤモンド	17,608	野菜・果実	2,601
石油製品	19,090	原油	10,604	機械類	15,282	原油	1,994
プラスチック	14,836	石油製品	3,408	医薬品	6,580	機械類	1,899
有機化合物	10,240			精密機械	3,203	石油製品	1,655
液化石油ガス	2,905			航空機	2,936	繊維品	1,452
総計	201,492	総計	77,971	総計	64,062	総計	21,967

資料：『世界国勢図会 2017/18』より作成

問5 つぎの表2は、図1の地域で比較的多く栽培されている野菜・果実の生産量(2014年)の上位6か国を表している。表中のM～Oに該当する国は図1中のア・キ・シのどれかである。下記の選択肢①～⑥からM～Oに該当する国名の正しい組み合わせを選び、番号で答えよ。

表2 主な野菜・果実の生産量(2014年)の上位6か国

すいか(千トン)		きゅうり(千トン)		トマト(千トン)		なつめやし(千トン)	
中国	74,843	中国	56,855	中国	52,587	O	1,465
M	3,886	ロシア	1,820	インド	18,736	N	1,157
N	3,568	N	1,804	アメリカ合衆国	14,516	アルジェリア	934
ブラジル	2,171	M	1,780	M	11,850	サウジアラビア	767
O	2,015	ウクライナ	941	O	8,288	イラク	662
ウズベキスタン	1,696	アメリカ合衆国	800	N	5,973	パキスタン	537
世界計	111,009	世界計	74,976	世界計	170,751	世界計	7,600

資料：『世界国勢図会 2017/18』より作成

	M	N	O
①	ア	キ	シ
②	ア	シ	キ
③	キ	ア	シ
④	キ	シ	ア
⑤	シ	ア	キ
⑥	シ	キ	ア

問6 つぎの図3はイスラエル、イラン、エジプト、サウジアラビア、レバノンにおける宗教別(キリスト教, シーア派(イスラム教), スンナ派(イスラム教), ユダヤ教, その他)の人口構成を示している。図中のP～Sに該当する宗教名を答えよ。

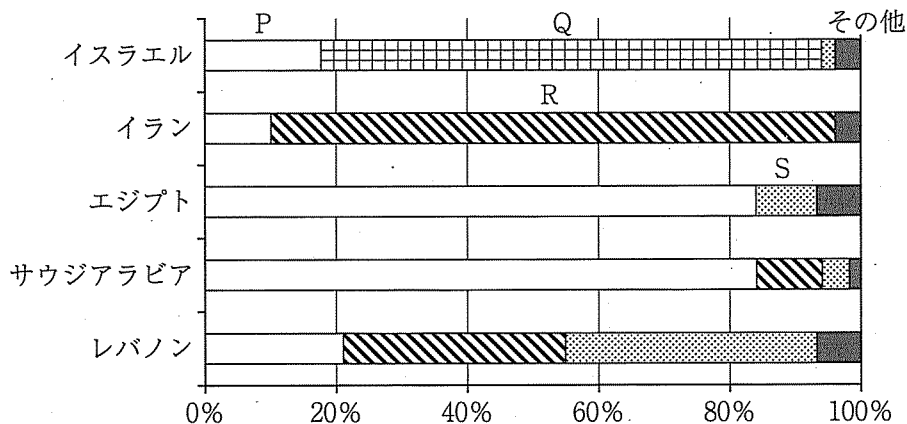


図3 各国における宗教別人口構成(2008年)

資料：『新詳高等地図』(帝国書院)より作成

地理

問7 つぎの図4は2000年1月～2016年12月の期間における原油価格(WTI価格、月平均)の推移を示している。図中のTの期間に原油価格は急騰しているが、その理由について国際情勢や社会経済情勢の変化に留意して答えよ。なお、解答欄内であれば字数は問わない。

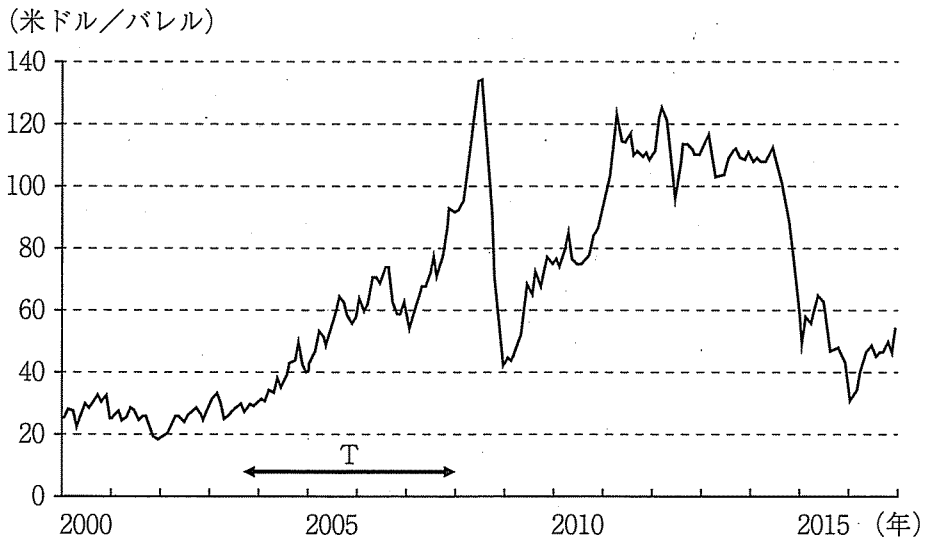


図4 原油価格(WTI価格、月平均)の推移(2000年1月～2016年12月)

資料：IMF Primary Commodity Prices より作成